

4月21日 全体LHR 放送による校長からのメッセージ

4月16日安部首相から新型コロナウイルスの感染拡大防止のため緊急事態宣言が7都府県から、全国に拡大されました。

これをうけて鹿児島県の三反園知事は17日の昼、専門家との会議を行い、県内の県立学校のすべてを明日4月22日～5月6日までの期間臨時休業とすることを決定されました。したがって、この期間は、登校日を除き、学校の一切の活動が制限されることとなります。みなさんにとっては、学習や部活動そして友人と会えないなど、とても残念で悔しいことと思います。

ここで、ドイツのメルケル首相がドイツ国民に対して発したメッセージを紹介します。コロナウイルスは、ドイツにとてつもない挑戦をつきつけています。私たちが長い間経験したことのない挑戦です。しかし、他の多くの国々も私たちと同様の状況に置かれており、世界全体と言っていいほどです。「パンデミック」と呼ぶのはそのためです。このウイルスは新種のウイルスで、治療薬もワクチンもありません。ですから、感染拡大の速度をできるだけ遅くし、医療システムに過大な負荷がかからないようにしなければなりません。私たち自身が人と会う機会を可能な限り避ける必要があるということです。それは、感染によるリスクが高い人々に配慮した行動です。高齢の方々や、基礎疾患のある方々がこれにあたります。誰もがそうした配慮を払うことができるわけですが、国の施策により、社会全体としての結束のもと、断固とした対応が可能になります。

このように世界中の各国で、このような制限が発せられ、コロナウイルスと戦っています。私たちの住む鹿児島県では、昨日鹿児島市内の20代の専門学校生の発症が報道されましたが、まだ全体でも10名と少ない数ですので、みなさんは、本当に自分のこととしてさしせまった危機感はうすいのではないかと思います。アメリカのニューヨーク州では、現在毎日600名～700名の方が命を落とされています。オーバーシュートすると短期間でこれが現実になってしまうので決して侮ってはいけません。

以前もお願いしましたが、今一度みなさん一人一人にお願いします。ゴールデンウィーク期間も含め不要不急の旅行等や県をまたいで移動することは避けるようにしてください。部活動もできません。一人一人が感染者や濃厚接触者にならないように可能限り感染のリスクを排除する行動をとってください。

また、この期間一人一人が是非やってほしいことは、毎日検温をして体調を確認すること。手洗いやうがいをしっかりとする。人との接触があるときは、マスクを着用するなど基本的な防疫の手段をとることを守ってください。そして来たるべき日に備えて、体力をつける運動を行ったり、出された課題をしっかりと行い学力をつけたり、特に3年生は、自分の進路を家族としっかりと話し合う機会にしてください。あともし心配ごとが発生したら、1人で抱え込まずに友達に相談したら、学校にも遠慮なく連絡してください。担任の先生や部活の顧問、信頼できる先生、良かったら私でもかまわないし外部の相談機関もありますので、勇気をもって、相談してください。そしてこの難局をみんなで乗り越えましょう！

それでは最後に、みなさん全員が無事に5月7日から登校でき、そしてみなさんの夢実現に向けた学校生活がしっかりとできる日になることを祈念して、私からのメッセージとします。